

建設技術研修所

・第40回測量コンテストの開催報告

(日時：H30.6.13 9時～14時 場所：奥卯辰山健民公園)

石川県建設業協会の主催、石川県測量設計業協会の共済による第40回測量コンテストが13日、金沢市の奥卯辰山県民公園で開かれた。

前日までの雨も晴れ、過ごしやすい気候のもと企業対抗の水準測量に15チーム30名、トラバース測量に5チーム10名、また、地区協会対抗水準測量に9チーム18名の合29チーム合計58名の選手が日頃培った技術を競った。

はじめに同公園センター前で開会式を行い、高田直人広報・研修委員長が「このコンテストは40回という長い歴史を刻んできた。近年、測量の仕方も随分変わってきているが、基礎技術はやはり重要だ。皆さんが力を発揮して、優秀な成績を残すことを祈っている。」とあいさつ。続いて松浦誠二審査委員長が「今日は天候も良く、体調に気を付けて頑張っていたきたい。」とあいさつした。

この後、競技に移り、水準、トラバースの各種目で選手たちが作業に取り組んだ。審査員は、精度や基本動作、所要時間、図面を細かくチェックしていた。

なお、表彰式は後日行われる予定。



高田直人広報・研修委員長の開会挨拶と審査員、参加者のみなさん



起伏のある企業対抗水準測量コース



内業作業